

輝け！シン尾花沢中

第27号

令和8年

5月13日

心ゆたかに たくましく 理想をうたう わが学園

他人の役に立つことを求める③～徳良湖まつりボランティアに参加して～

今号も、徳良湖まつりボランティアに参加した尾中生の感想を紹介します。

矢作さん（3年）：子供たちが遊具をとりやすい位置に片付けることを意識しました。倒れやすい遊具は、子供たちの補助をして安全に遊べるようにしました。子供たちが笑っている姿を見ることができてうれしかったです。



奥山さん（3年）：周りを見て行動することを意識し、転んでいる人がいたらすぐに助けたり、ペダルカーが散らかっていたら1つの場所にまとめてすぐに使えるようにしました。また、お客さんと笑顔で接し、仲間と協力して、お客さんが楽しめるように頑張りました。とても良い経験になりました。今後の生活にも生かしていきたいです。

高橋さん（3年）：僕はティラノサウルスの着ぐるみを身に付けて、イベントの宣伝をしました。ティラノサウルスになると、かわいい子供たちが寄ってきて、一緒に遊んだり、ハイタッチしたりしました。子供たちの笑顔を見ることができてよかったです。「また参加したいな」と思いました。



石川さん（3年）：徳良湖まつりボランティアを体験して、宣伝することの効果を感じました。なかなか人が集まらなかったのに、宣伝後は人が来るようになりました。初めてティラノサウルスの着ぐるみの中に入ることができてうれしかったです。

大類さん（3年）：4日は途中で雨が降り出したのにもかかわらず来場者は絶えず、入り口でのパンフレット配布が忙しかったです。5日は最終日ということもあって来場者が多く、迷子になった子供の保護者を探すなど、たくさん仕事がありました。外国の方が楽しんでいる姿もあり、少しでも尾花沢の魅力を広めることができたかと思います。



會田さん（3年）：ゴミ拾いやモルックのお手伝いをさせてもらって、お礼を言われたときとてもうれしかったです。また、モルックを初めて見て、ルールや方法などを知ることができてよかったです。また、ボランティアに参加したいと思いました。

東海林さん（2年）：徳良湖まつりに来たお客様にパンフレットを配布することを頑張りました。「ありがとう」と受け取ってくださったのでうれしかったです。

押切さん（2年）：パンフレット配布やイベントの呼びかけをしました。たくさんの方がイベントに参加してくれてうれしかったです。

折原さん（2年）：少しでも「徳良湖まつりの力になれたらいいな」と思って頑張りました。

阿部さん（2年）：ボランティアでは誰かのために動く大切さを学びました。私は主にゴミ拾いをしました。「ありがとう」と言われるたびに「もっとがんばろう」という気持ちになりました。案内など自分のできる仕事を見つけて活動できてよかったです。この経験をこれからも生かしていきたいです。

菅野さん（1年）：お客様にきちんと挨拶し、見落とさずゴミ拾いすることを頑張りました。

渡辺さん（1年）：ボランティアは大変でしたが楽しかったです。「いろいろな人と関わり体験できることはとてもありがたい」と思いました。また、たくさんの方の尾花沢のいいところも学びました。

明日も、徳良湖まつりに参加した尾中生の感想を紹介します。

【文責：校長 工藤雅史】